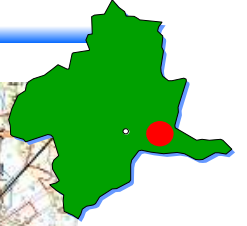


事業概要

- 所在地：太田市本町
- 路線名：主要地方道 前橋館林線
- 事業内容：電線共同溝 延長 1.4km (道路延長 0.7km)
- 全体事業費：約6億円
- 事業期間：平成27年度～令和7年度(11年間)
- 現在の交通量(H27)：15,959台/日(自動車)
- 緊急輸送道路：1次
- 重要物流道路：補完路

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して  
電柱を撤去します

地元  
の声

- ・災害時に電柱が道を塞がないようにしてほしい。(地元住民)
- ・段差(マウンドアップ)や路面が滑りやすい舗装材料であるため危険である。(地元住民)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
電柱倒壊のおそれ	あり	なし
歩道構造	段差あり	段差なし

実施前

- ◆電柱があるため、災害時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



実施後

- ◆道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保されます。



事業の進捗状況(R4年3月現在)



事業のすすみ具合



今、何をしているか

令和4年度は、電線共同溝の管路工事を進めます。

